

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和7年10月21日

令和7年度「彩の国経営革新モデル企業」を指定します

埼玉県では、県が承認した「経営革新計画」を実践したことにより、売上の増加や雇用の創出など、県内中小企業の模範となる優れた成果を上げた企業を「彩の国経営革新モデル企業」として指定しています。

令和7年度は新たに下記の3社を指定し、令和7年10月28日（火）に知事室にて指定式を行います。

1 指定企業の概要

(五十音順・詳細は別添資料参照)

企業名	経営革新計画承認テーマ
エステック・ラボラトリー (嵐山町／試験機製造業)	電動式水平射出装置のデモ機開発による販路開拓
株式会社ジェラートマリノ (熊谷市／その他の食料品製造業)	「6次産業化・特産品づくりのパートナー」への革新
シンテック株式会社 (長瀬町／電気工事業)	電気通信工事業への挑戦

2 指定式の概要

日時 令和7年10月28日（火曜日）9時35分～9時55分

場所 埼玉県庁知事室

内容 知事から新たに指定するモデル企業3社に指定書を交付します。

3 参考

(1) モデル企業の申請要件

次の（ア）～（カ）のすべてを満たす中小企業者であること。

（ア）計画期間が令和7年3月末日までに終了していること。

（イ）原則として国で定める経営指標の目標伸び率を達成していること。

（ウ）経営革新計画の成果が売上の増加や雇用創出など他企業の模範となること。

（エ）経営革新計画に基づく取組を公開することが可能であること。

（オ）県税の滞納がないこと。また、重大な法令違反がないこと。

（カ）これまで彩の国経営革新モデル企業に指定されたことがないこと。

(2) 選考方法

選定委員会での審査を経て、埼玉県が決定。